

「ザ・ギャラリー北摂連絡会」平成28年第4回例会 会議録

進行：(共同代表) 蒲田

記録：高槻市

と き：2016年11月17日(木) 18:30~21:00

ところ：NPO法人 たかつき市民活動ネットワーク事務所

出席者：(順不同・敬称略) [正員] 蒲田、山下、藤田、長越、浅川、江菅、牧野

[客員] 森本

[オブザーバー] 五十嵐(高槻市議)、北川(元箕面市議)、大原(箕面)

資料：[事前メール]・藤田/牧野/浅川/長越/蒲田の発言要旨

・地方議会に関する研究会報告書(概要)

・平成28年11・12月議会日程表

[当日資料]・各自治体の「議会だより」(9・10月定例会記事掲載分、吹田市/箕面市は未発行)

・ガバナンス記事…改革の「魂」の継承をー市民と議員の条例づくり交流会議2016

・「VI 住民参加の充実、住民の信頼関係を図るための地方議会のあり方」(P24~29)

◎ はじめに

* 前回第3回例会会議録について、9/11付メールで配付された内容を確認。

◎ 連絡・報告事項

* 構成員の動きについて

摂津市客員・東議員の例会出欠連絡がこの2年間途絶えており、意向を確認する。

* 「市民と議員の条例づくり交流会議」の動静について

・シリーズ「議会基本条例10年」によるパートⅢ・2016秋の特別企画が10月23日(日)に東京・法政大学市ヶ谷キャンパスで開催された。

・運営委員である客員の塚議員が11/8(火)に開催の運営会議に出席され、今後の交流会議について、存続させるか、解散もしくはリセットするかが話われたものの、結論に至らず、12月に2回の会議で結論を出すことになった旨、メール連絡による当日議論の概要を含め、蒲田から伝達された。

◎ 話し合い事項

(1) 各自治体における動静について (それぞれの発言要旨参照)

【高槻市】

・9月定例会では、平成29年9月末をもって市内の全ての行政サービスコーナーを全廃することが、市民課行政サービス運営検討委員会にて決定されたとの報告があった。また、名神高速道路の開通と関連道路の整備に伴う五領地区(阪急上牧駅北側を含む)のまちづくりについて質問がなされた。

・高槻市市民公益活動推進方針に基づく「高槻市市民公益活動サポートセンターの運営に関する第三者機関」の設置について、NPO法人たかつき市民活動ネットワークでは、8月30日に行政に対して提案を行ったが、設置を考えていない旨の回答があった。これを踏まえ、「高槻市市民参加条例」の再提案を行政に対して11月11日に行った。

・10月8日に「高槻市立地適正化計画(素案)」(都市づくり推進課)の説明会があった。計画の骨子は、2つの都市拠点(高槻駅周辺と富田駅周辺)と12の生活拠点に生活機能区域からの誘導を図るもの。

【箕面市】

- 8月の選挙で第1党となった大阪維新の会から議員定数削減の条例改正案と政務活動費廃止条例案が提出された一方、共産党/無所属から議員報酬削減の条例改正案も提出され、いずれも閉会中の継続審査となった。
- 地域別意見交換会が11月5日(土)(箕面森町地域)と11月12日(土)(彩都地域)で行われ、最後の3回目が11月19日(土)(船場地域)で予定されている。
- 11月25日(金)13時から議会改革検討会議専門部会が開催され、議会基本条例の検討、意見交換会のふり返し、政務活動費・議員定数・議員報酬について意見交換がなされる。また、同日15時から議会運営委員会委員協議会が開催され、継続審査の3条例について委員間討議が行われる。

【吹田市】

- 有志議員による議会報告会の第4回が11月3日と12日に開催された。今回の有志議員は大阪維新の会、吹田いきいきネットワーク、すいた市民クラブ、すいた市民自治、吹田新選会、日本共産党から成る。報告会の主な内容は以下のとおり。
財政総務：北消防署再整備計画の経緯、質疑の概要、用地取得費約16億3千万円の予算を承認。
文教市民：文化会館(メイシアター)の改修工事業業に関し、当初予算約26億円に対して実施予算が約40億円(約1.5倍)に増額の経緯や市民理解等を質疑され、予算は承認。
福祉環境：待機児童解消アクションプランや介護予防・日常生活支援総合事業等の説明。
建設：公営住宅の集約立替事業の概要やマンション建設計画に関する請願可決の経緯等の解説。
- 吹田市市民自治推進委員会が10月13日、吹田市地域委員会研究会が10月27日に開催された。

【豊能町】

- 9月定例会では、平成27年度一般会計決算が全会一致で不認定(豊能郡環境施設組合負担金の使途が不適切)。また、会派「とよの維新」の二人の議員が、一般質問を放棄。
- 9月25日に投開票が行われた町長選挙により、元町長の池田勇夫氏が大阪維新の会公認候補を破って返り咲き。
- 豊能郡環境施設組合議会に設置されたダイオキシン汚染物処理の経緯を調査する百条委員会は、8月1日にスタートしたが、非公開の準備会合が数回行われただけで、まだ一度も公開の委員会が開催されていない。
- 9月23日、豊能町と能勢町の住民グループ8人が、ダイオキシン廃棄物を神戸市から撤去するのにかかった4,000万円近い費用を組合幹部2人に損害賠償を求める監査請求を行った。

【茨木市】

- 9月定例会では、平成27年度一般会計決算を賛成多数で認定した。
- 6月定例会で動議によって設置された百条委員会は、7月6日以降、これまでに10回開催されている。
- 6月に立命館大学と締結した連携協力協定の事業として、11月10日に茨木キャンパスの教授や院生等と市議会の役割や教育問題などに関するワークショップを実施。
- 現職議員は来年1月30日に任期が満了し、その改選が1月22日(日)に行われることになった。
- 市長施政方針で柱の一つになっている「対話重視で公平な市政運営」の具体的取組みとして、市民会館の跡地活用について、無作為抽出による「市民会館100人会議」が10月以降に催されている。

(2)その他

- * 次回例会で各市町の行政視察の受け入れ状況のデータを持ち寄って検討する。
- * 次回の予定…2017年2月15日(水)、豊中市担当にて